

研究タイトル：

## 船体に付着する海洋生成物の抑制について



氏名： 大野 伸良 E-mail: Ono2006@toba-cmt.ac.jp

職名： 准教授(機関長) 学位：

所属学会・協会：

キーワード： 船舶機関学、船体汚損

技術相談  
提供可能技術：

### 研究内容：

#### 船体付着の海洋生成物の抑制における影響

船体に付着する海洋生成物により抵抗が増し、機関の負荷がかかるために燃料の消費増大につながる。現在船底塗料による海洋生成物の付着抑制が主流である。しかし、練習船等は停泊時間が長期に及ぶために塗料による付着防止の効果は限定的である。

このため、本校棧橋海域にての海洋生成物付着の状態を観察するとともに、船体塗料以外の海洋生成物の付着防止方法を検討する。

- \* 練習船「鳥羽丸」の入渠前と出渠後の主機関性能データの比較
- \* 鳥羽丸の季節ごとの主機関の性能データの計測
- \* 本校浮棧橋での海洋生物付着状況の観察

### 提供可能な設備・機器：

#### 名称・型番(メーカー)

練習船「鳥羽丸」【長さ 40.0m 1300ps】